

「白団応援団員自分で立候補」

今年の体育大会の白団の応援団員になりました。まだ、中学生になったばかりで、分からないことだらけです。そして私は、いつも先のことばかり考えて、えんりょがちになることがあります。不安や心配で、度々なやみます。

そんな私が応援団員になるなんて、前なら考えられなかったことです。でもこのままではいけない。私も変わらなきゃ。強くなり、自分に自信をもたなければならない。そう思い、自分から応援団員に立候補しました。

自分にとって、とても大きな決断でした。中学校の生活習慣に、やっとなれてきたこの時に自ら応援団になったのです。でも、団員になったからには、みんなをまとめ、みんなの前にたち、リーダーシップを発揮していかなくてもなりません。練習など、いろんなところで厳しい試練が待ちうけています。時には、なやみ、苦しむこともあるかと思います。

初心を忘れず、大会後には一皮むけて成長した新しい自分に出会えることを信じて、精いっぱいがんばりたいです。